

Dec. : Machinowadai Next

注目イベント情報

祝30周年 / 地球の丸く見える丘展望館



開館から30周年！期間中、開館当時の入館料で入館できます。 問同館 ☎(25) 0930

期間 **12月11日**(月)～**17日**(日)

開館時間 9時～17時30分

入館料 大人**200**円、小中学生**100**円

▶サンセットエレクトーンライブ

日時 **12月17日**(日)

1部**13時30分**から 2部**15時30分**から

演奏 大槻茉莉奈さん



日本一早い 初日の出イベント

市内7か所でのバルーンリリース、屋台村、犬吠駅で初日の出ライブ！詳しくはイベントホームページをご覧ください

問観光商工課 ☎(24) 8707



銚子海洋研究所

フリッパー号年末年始クルーズ

出航30分前までに集合してください。いずれも定員40人、幼児無料です。

▶ラストオブサンセットクルーズ

日時 **12月31日**(日) 15時30分～16時30分

乗船料 大人2,000円、小人1,000円

▶初日の出クルーズ

日時 平成30年**1月1日**(月祝) 6時～7時30分

乗船料 大人3,000円、小人1,500円

問同研究所 ☎(24) 8870

渡海神社の神楽

高神地区の青年たちによる神楽奉納、甘酒配布、福まき

日時 平成30年**1月1日**(月祝)

8時30分から

場所 渡海神社

問渡海神社責任役員・加瀬さん ☎(22) 8206



市民が紹介するジオパークの魅力

「水」の恩恵と災害

今月の案内人

藤本一雄さん



千葉科学大学危機管理学部
危機管理システム学科教授



◀海難事故の歴史を物語る千人塚

銚子のジオ（大地）は、太平洋と利根川の「水」に囲まれています。このため、銚子の先人は、「水」から多大なる恩恵を得る一方で、「水」の災害・事故とも闘ってきました。「千人塚」は、銚子沖が良い漁場である一方、日本三大難所の一つと言われるほど海難事故が頻発する水域であり、その犠牲者を慰霊するための場所です。「渡海神社」は、津波の被害を受けて貞元元年（976）に現在地に高台移転し、現在では境内に極相林（千葉県指定天然記念物）が生い茂っています。「濱口梧陵紀徳碑」は、ヤマサ醤油第7代当主の濱口梧陵の功績を顕彰するための碑で、その功績の一つとして、嘉永7年（1854）安政南海地震の津波で多くの村民を救ったことが挙げられます。

その他にも、海難・水難事故の犠牲者を弔う「美加保丸遭難の碑」や「涙痕の碑」、延宝5年（1677）延宝地震の津波によって松1万本が折れたと伝えられる「君ヶ浜」などもあります。

銚子のジオパークの見どころを巡る際、銚子の「水」の災害・事故の歴史にも触れてみてはいかがでしょうか。

問銚子ジオパーク推進協議会事務局 ☎(24) 8911

